

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

781

健康わかやま 2 1 推進事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	1	生涯を通じた健康づくりの推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	衛生費		
	項	保健衛生費		
	目	地域保健費		
	大事業	地域保健事業		
	中事業	健康わかやま 2 1 推進事業		

事業種別	継続		関連個別計画	健康わかやま 2 1 推進計画		
事業年度	平成15年度	～ 無し	担当課・担当課長・Tel	地域保健課	上中 英人	488-5119
事業実施の根拠法令	健康増進法		関連課			

## 1 事業内容

(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要				
事業目的	市民が1次予防として、健康的な生活習慣づくりに取り組んでいる状態を目指す	健康わかやま 2 1 推進協議会を年1回(中間評価、最終評価の年度には複数回)開催し、健康づくりに関する基本計画「チャレンジ健康わかやま(健康わかやま 2 1(第3次))」の関連各課等における取組状況の報告や進行状況の確認、活動計画の検討、情報の交換を実施				
事業内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	・「チャレンジ健康わかやま(第2次)」の関連各課での取組実績等の確認 ・歯科健診等を行う街角歯科健診の実施 街角歯科健診は新型コロナウイルス感染症の影響により中止	・「チャレンジ健康わかやま(第2次)」の関連各課での取組実績等の確認 ・歯科健診等を行う街角歯科健診の実施 街角歯科健診は新型コロナウイルス感染症の影響により中止	・「チャレンジ健康わかやま(第2次)」の関連各課での取組実績等の確認、第2次の最終評価 ・歯科健診等を行う街角歯科健診の実施	・「チャレンジ健康わかやま(第3次)」の関連各課での取組実績等の確認 ・歯科健診等を行う街角歯科健診の実施	・「チャレンジ健康わかやま(第3次)」の関連各課での取組実績等の確認 ・歯科健診等を行う街角歯科健診の実施	

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	0	121	1,987	1,056	4,214	3,149	472	0	472	0
伸び率(%)	△100%	0%	0%	772.7%	112.1%	198.2%	△88.8%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	10,162	10,472	9,732	10,822	9,743	11,000	11,000	0	0
	正規職員以外	2,464	2,464	2,399	2,199	0	0	0	0	0
	小計	12,626	12,936	12,131	13,021	9,743	11,000	11,000	0	0
国庫支出金	130	0	130	0	130	130	130	130	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	△130	121	1,857	1,056	4,084	3,019	342	△130	472	0
所要人数(人)	正規職員	1.31	1.35	1.25	1.39	1.24	1.40	1.40	0.00	0.00
	正規職員以外	0.48	0.48	0.48	0.44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	業務委託料3,533千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
禁煙に関する啓発回数		回	目標値	204	204	204	
			実績値	138	221	231	
			達成度(%)	67.6%	108.3%	113.2%	%
健康づくりに取り組んでいる人の割合		%	目標値	65	65	65	
			実績値	61.1	58.7	62.5	
			達成度(%)	94.0%	90.3%	96.2%	%

#### 4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない
				減少している
				見直しが必要
				市が行う必要性は薄れている
				緊急性は薄い
				できない
				達成していない (70%未満)
				貢献度は低い
				できる
				見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	健康づくりに取り組んでいる人の割合は、ほぼ目標を達成しているが、引き続き事業に取り組む必要があるため現状維持とする。
見直し・改善内容	市としての健康課題・実態把握を行い、各分野での活動の方向性を修正するとともに、市民が主体的に健康増進に取り組むことができるよう、関係機関との協議を重ね連携を図っていく。